

## Electronic Journal 第170回 Technical Symposium

## 2008 太陽電池の最前線 徹底検証

主催：電子ジャーナル

日時：2008年1月23日（水）9:40～17:35

会場：コクヨホール（東京・品川）

太陽電池はここ数年来、産業・公共分野の他、住宅用でも採用が増加し、日本、ドイツ、北米をはじめ国内外で市場が急拡大しています。主要原材料の1つである多結晶Siの需要逼迫が依然懸念されているものの、さらなる薄型化、高効率化、低コスト化などの課題に向け、a-Si/薄膜タイプ、球状Siタイプ、化合物系や色素増感型太陽電池など、各種の特徴を備えた太陽電池の開発・実用化が活発化しています。新規参入も相次ぎ、投資も本格化する中、次世代のクリーンエネルギーとして、ますます注目される太陽電池の最前線を徹底検証します。

## 【プログラム】

## 基調講演

- 【09:40～10:40】 太陽光発電システムの技術・市場展望  
産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター 副研究センター長 仁木 栄氏
- 【10:40～11:10】 住宅用太陽電池の現状と今後の展望  
積水化学工業(株) 住宅カンパニー 技術部 塩 将一氏
- 【11:15～12:00】 太陽電池と製造装置市場の現状と今後の展望  
野村證券(株) 金融経済研究所 企業調査部 エレクトロニクスグループ  
和田木哲哉氏
- 各社の太陽電池セル/モジュール/システムと今後の展開 結晶Si系/薄膜系/その他
- 【12:40～13:20】 シャープの太陽電池の取り組みと今後の展開  
シャープ(株)（人選中）
- 【13:20～14:00】 三菱電機の太陽電池の取り組みと今後の展開  
三菱電機(株) 中津川製作所 太陽光発電システム部 部長 有本 智氏
- 【14:00～14:40】 Shott Solarの太陽電池の取り組みと今後の展開  
ショット日本(株) ソーラー事業部 マネージャー 酒井 茂氏
- 【14:50～15:30】 フレキシブルa-Si太陽電池の現状と今後の展開  
富士電機システムズ(株) システム機器事業本部 太陽電池統括部  
グループマネージャー 高野章弘氏
- 【15:30～16:10】 球状Si太陽電池の現状と今後の展開  
京セミ(株) 第2開発本部 技術開発部 企画担当部長 平 健一氏
- 【16:15～16:55】 CIS太陽電池の現状と今後の展開  
昭和シェル石油(株) ニュービジネスディベロップメント部 担当副部長  
CIS開発グループ 主席研究員 櫛屋勝巳氏

色素増感型太陽電池の最新動向

【16:55 ~ 17:35】色素増感型太陽電池の開発と今後の展開

東京大学 駒場リサーチキャンパス 先端科学技術研究センター

特任准教授 内田 聡氏